



つながり

奈良県立ろう学校 特別支援部
2022年 7月号

第1回聴覚障害教育担当者研究会 ご参加ありがとうございました

5月26日(木)、第1回聴覚障害教育担当者研究会へご参加いただき、ありがとうございました。きこえにくいお子さんへのご指導や合理的配慮などの面で、少しでもお役に立てますようにと願っています。当日は、「きこえのしくみと疑似体験」「難聴児の理解と支援・担当者交流」を行いました。そのアンケートの一部を紹介します。

- 疑似体験をしてみて、「聞く」ことにすごく神経や体力を使うことが分かりました。
- 聞こえないことにより周りの情報を得るためにすごい集中力が必要で体力的にもしんどい思いをすること、自分の話す声の強弱は難しいことを感じる事ができた。
- 短時間でも1つ1つの言葉に集中して聞くことのしんどさを感じたのでこれが1日、毎日続くことと思うとその不安や負担を少しでも軽くできる支援方法を再度考えたいと思います。
- 1人1人聞こえ方、聞こえやすさが違うことがよく分かりました。難聴児も他の障害を持った子と同じ。1人1人に寄り添う姿勢が大切だと当たり前なのに気づかされました。
- 難聴理解かるたから難聴児の困り感や支援の方法をととても分かりやすく、理解が深まった。
- 透明マスクについては、とても効果があることが分かり、話し方や声の大きさなども工夫が必要であると思いました。



これからもこのような機会に皆様がつながりながら、きこえにくい子どもたちのことについて、気軽に何でも話し合える場を大切にしていきたいと思います。

次回は8月4日(水)を予定しています。締切までまだ日数がありますので、ぜひご参加ください。

日時	8月4日(木) 13:30～受付 13:40～講演(小川廉氏、吉本努先生) 15:30～情報交換会
場所	奈良県立ろう学校 案内は6月初めに配信しています。締切は7月20日(水)になります。



～今年も集まれ！中高生～

きこえにくい中高生たちの交流会「集まれ！中高生」の案内を、対象生徒の学校に配布させていただいています。コロナウイルス感染症の影響で今年度も実施できるかどうか心配していましたが、大学生スタッフたちが意欲的に考えてくださり、実施させていただく方向になりました。お手数おかけいたしますが、保護者への配布をどうぞよろしくお願いいたします。

今年で7回目となるこの取り組み。昨年度は、大学のリモート授業についての話でとても盛り上がりました。また、高校生から、「大学に入ってから自分の聞こえについてどのように説明しているのか…。」という質問がありました。その質問に対して大学生は「自分の聞こえに関する説明書を作っている。」と丁寧に答えていました。そのような話をする中で、初めは緊張していた高校生が、「他の人も同じようなことで悩んでいるのだ。」と思い、「もっと知りたい、話したい！」という気持ちになったそうです。このことから、聞こえにくい思春期の子ども達が繋がっていくことができる場所はとても貴重なのだということを感じました。



今年もそれぞれ目標を持って、頑張っている仲間や大学生たちを見て「こんな工夫もできるんだなあ、よし自分も頑張ろう！」って思ってくれたらどんなに嬉しいことでしょう。大学生スタッフ達が日々準備を進めてくれます。対面・フリートーク形式で進めていく予定です。ご参加お待ちしております。



「きこえにくい子に合った支援方法を知りたい」「子どものきこえの状況を把握したい」「子どもは、どんな時に困難さを感じている？」など、お聞きになりたいことや相談したいことがありましたら、いつでもご連絡ください。一緒に子どもたちへの支援を考えていきましょう。

奈良県立ろう学校 特別支援部 TEL 0743-56-2921 FAX 0743-56-8833